単施設研究用
（2018.8 改訂）

作成日：西暦 2025 年 6 月 17 日　第 6 版

『総合診療科における国立病院機構・診療看護師（JNP）の入院患者に対する診療管理能力の検証』

【研究責任者】森　寛泰

【研究の目的】国立病院機構は、日本 NP 教育大学院協議会による資格認定を得た診療看護師（NP）で国立病院機構病院に勤務する NP を、国立病院機構・診療看護師（日本版診療看護師，以下 JNP）として認定しています。JNP は、2 年間の大学院修士課程において医学に関する基礎を系統的に学び、的確な臨床推論と医療的な処置（救急患者に必要な検査・評価や外傷・術後患者の傷の処置・縫合等など）ができる知識や技術を学んだ後、さらに国立病院機構の病院に就労後は、初期臨床研修医に準じた 1 年～2 年の各診療科ローテーション研修を行い JNP として各診療科へ配置されています。

当院では，2012 年から JNP を導入し、現在 7 名の JNP が総合診療科、外科、循環器内科、重症集中管理部門に配置され、医療的介入を行っています。

日本では 2024 年度に医師の働き方改革の実施にともないチーム医療の必要性が議論の俎上になっています。医師の働き方改革に有効に貢献でき、未来の日本の医療を持続させる新しい医療人材として国民や医療界に理解を求めていくためにも、JNP の質・能力を検証し報告していくことが重要であると考えています。そこで本研究では JNP の入院患者に対する診療管理能力を「死亡率」「再入院率」「平均在院日数」に着目して検証します。

【研究の期間】研究許可日～2026 年 7 月 31 日

【研究の方法】

●対象となる患者さん

2010 年 4 月 1 日～2016 年 3 月 31 日までに当院の総合診療科に入院された患者の方

●研究に用いる試料・情報の種類

試料：試料の使用はございません

情報：年齢、性別、主訴、検査項目、診断病名など

【研究の資金源】研究に伴う資金源はございません。

【利益相反】

臨床研究における利益相反（ＣＯＩ（ｼｰｵｰｱｲ）：Conflict of Interest）とは、「主に経済的な利害関係によって公正かつ適正な判断が歪められてしまうこと、または、歪められているのではないかと疑われかねない事態」のことを指します。具体的には、製薬企業や医療機器

メーカーから研究者へ提供される謝金や研究費、株式、サービス、知的所有権等がこれにあたります。

なお、本研究の利益相反については、当院の利益相反審査委員会で審査され適切に管理されています。

◎本研究に関するご質問等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
◎ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。
◎情報等が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には、研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも、患者さんに不利益が生じることはありません。

国立病院機構大阪医療センター
〒540-0006 大阪府大阪市中央区法円坂 2 丁目 1-14
TEL（06）6942-1331（代）
研究責任者　チーム医療推進室　診療看護師　森　寛泰